

あらゆる現場状況に応じて

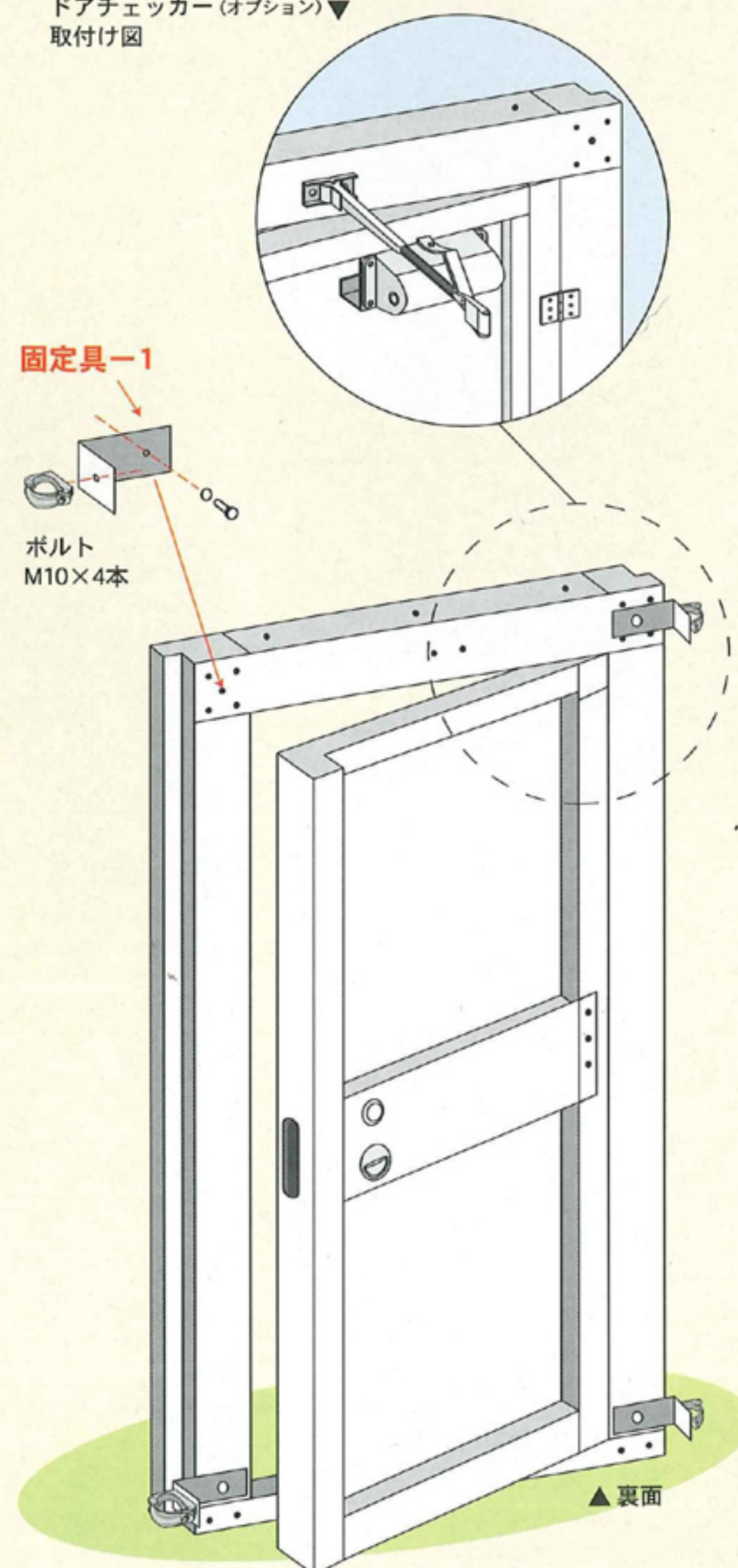
ドアパネル

アドフラットドアパネルは、従来品(当社)と比べ、現場での使いやすさ、スムーズな出入りを考えた新しいタイプのドアパネルです。ドア幅をより大きくし、ドアチェッカー(オプション)により、作業の安全性、円滑性を高めました。しかも付属品の取付け、単管への取付けが簡単に出来ます。

取付け方法と取付け手順

■固定具取付け要領(イメージ図)

ドアチェッカー(オプション)▼
取付け図



(ドアパネルは、ドア本体とドア枠より構成されます。)

ドアパネルの取付け方法と取付け手順

- ① 梱包解体後、地面に水平に仮置きした状態で、ドアパネルの四隅の“固定具-1”をM10ボルトおよび座金にて、所定の位置に仮止める。
- ② ドアを垂直に立て、左右前後水平になるように調整し、四隅の“固定具-1”を単管に本締めする。(単管への取付け状況は、製品図参照)
- ③ 設置後のドアパネルの上に、アドフラット標準パネルをセットし、金具にて単管に取付け、ドアパネル上部を形成する。(3m高さのアドフラットの場合、1m長さの標準パネルを2枚使用する)

ドアチェッカー(オプション)の取付け方法と手順

- ① ドアを設置する。
- ② 取付ける前に、ドアパネルが正しく水平に設置されている事を確認する。
- ③ ドアチェッカーは、ドアパネル設置完了後、付属のネジにて所定の位置に取付ける。
詳しくは「ドアチェッカー取扱い説明書」を参照して下さい。

注) 正しく水平に設置されるよう注意して下さい。水平に設置されないと、ドア本体とドア枠に隙間が生じることがあります。また、チェッカーの調整がむずかしくなります。機種によっては、使用できないものがありますので、ドアチェッカーは、弊社に御注文頂くか、弊社営業担当者にお問い合わせ下さい。

● ドアパネル本体重量：38.5kg(H=2000mm)

※ 製品開発上の都合により予告なく仕様を変更することがありますのでご了承ください。

優れた遮音・耐久性の仮囲い

アドフラット防音タイプ

アドフラット防音タイプはアドフラットパネルに遮音シートを施し、音を遮断するため、周辺の環境を配慮した新しいタイプの仮囲いです。

特長

■遮音性の向上

アドフラットパネルの特長をそのまま生かした状態で、遮音性を向上しました。

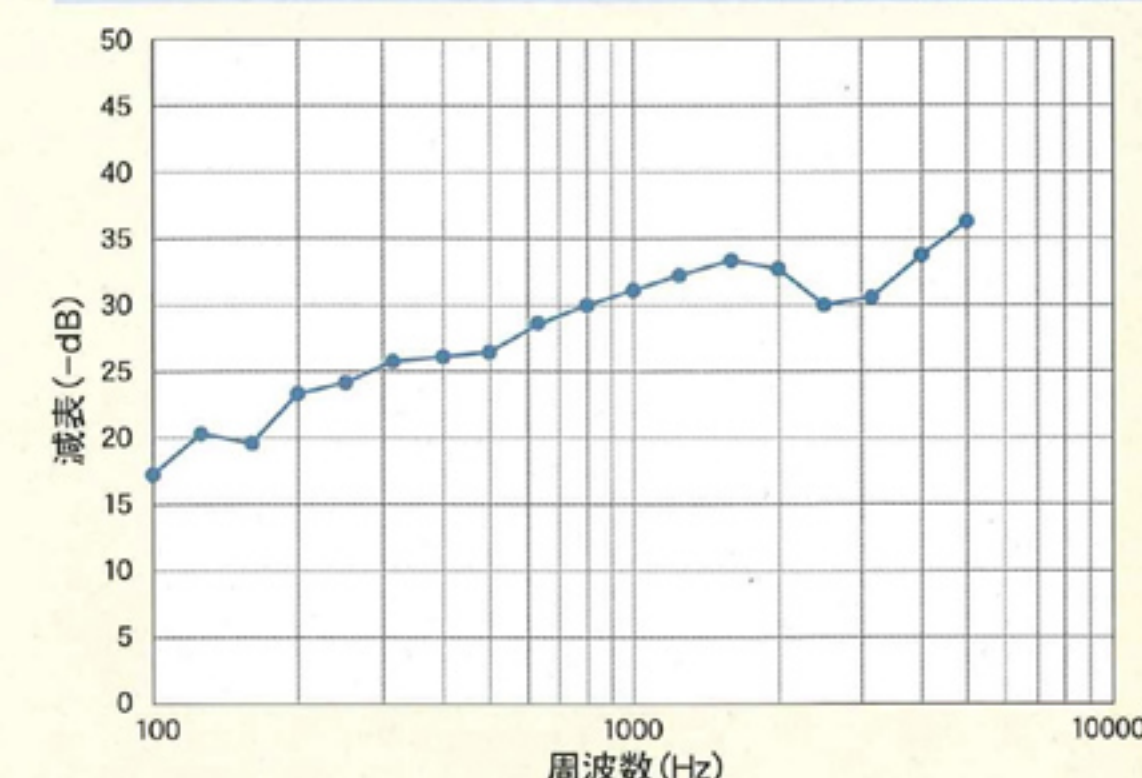
■余計な設置手間が不要

遮音シートがパネルと一体化しているので、脱着の手間が無く、設置も通常と同じ仕様で行えます。

■耐候性が優れている

アスファルト改質材をベースとした積層構造である為、耐候性が優れています。

性能データ



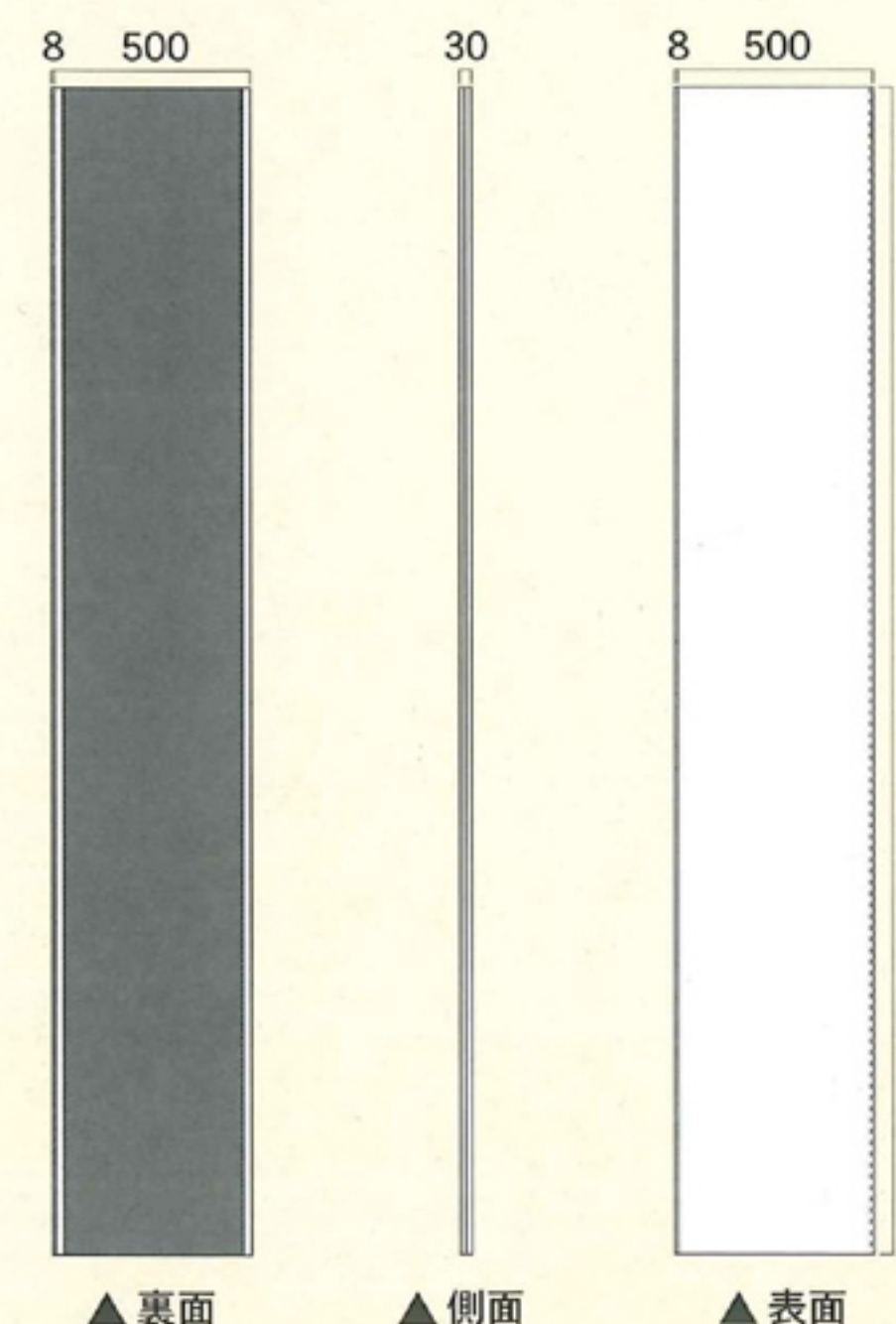
■防音タイプ特性表(弊社所有のアドフラットパネル防音タイプ)

音響透過損失dB	1/1オクターブ 中心周波数 Hz					
	125	250	500	1000	2000	4000
	20.3	24.0	26.5	31.0	33.1	34.1

計測：東京都立産業技術研究センター

製品詳細 (図柄イメージ)

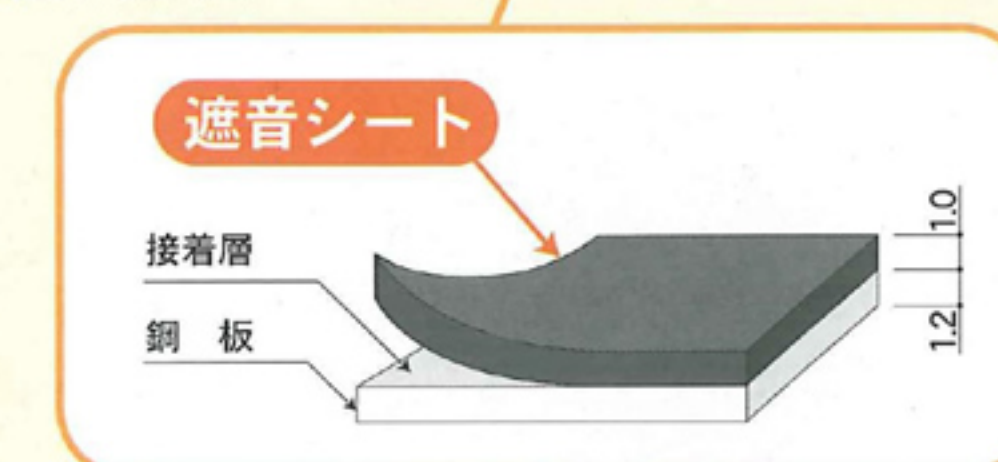
※単位はmm。



■断面図



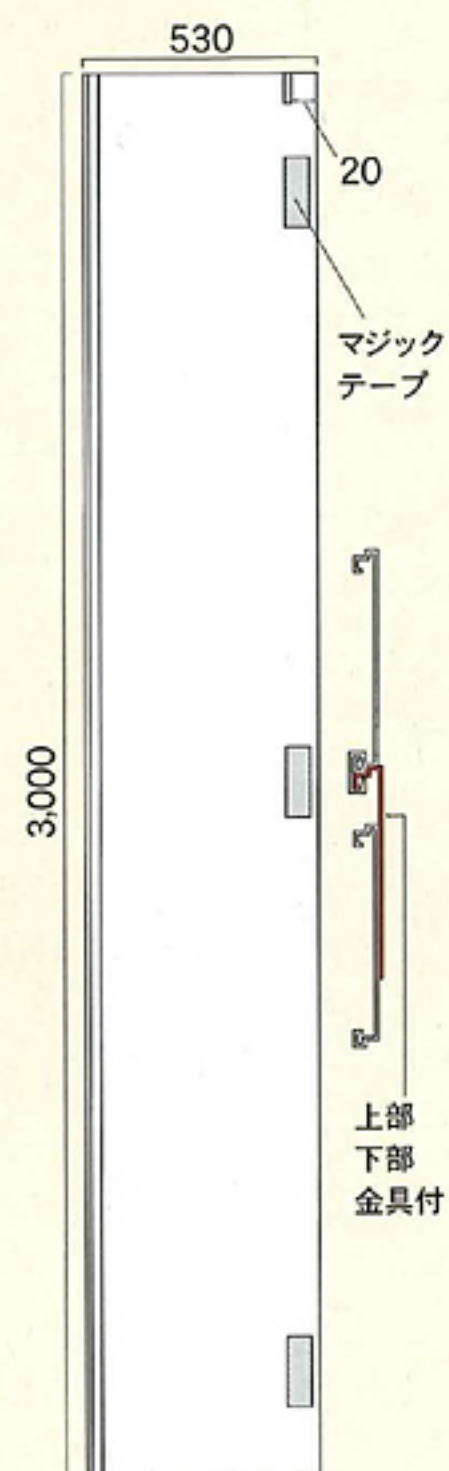
■部分拡大図



名称	アドフラット防音タイプ
重量	18.8kg (取付け金具なしの場合)
材質	原板:溶融亜鉛メッキ鋼板 遮音材:アスファルト改質多層シート
寸法	巾500mm×高さ3000mm

アドフラットの関連商品

巾調整パネル



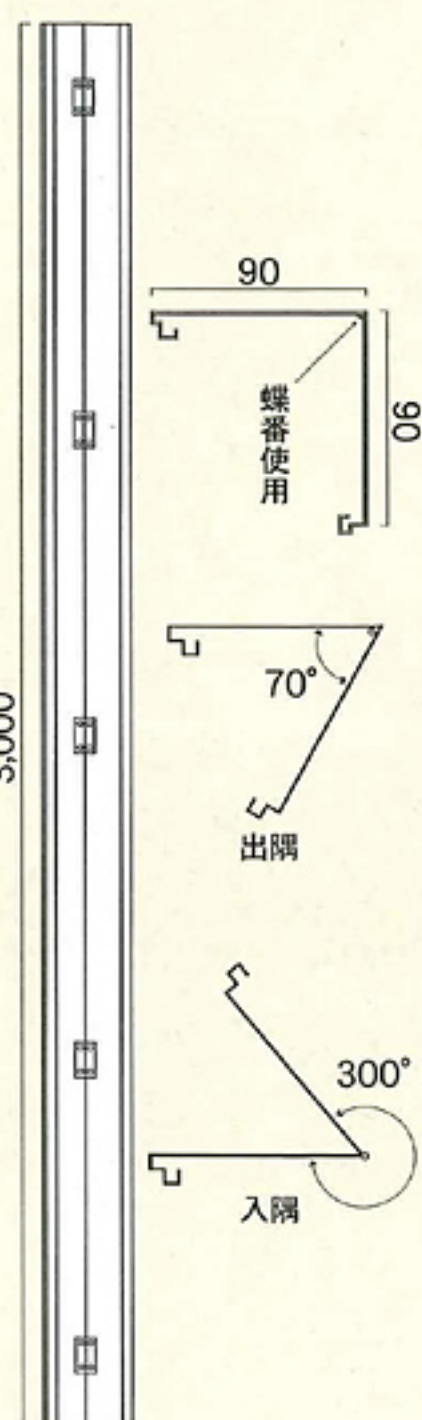
▲裏面

コーナーパネル

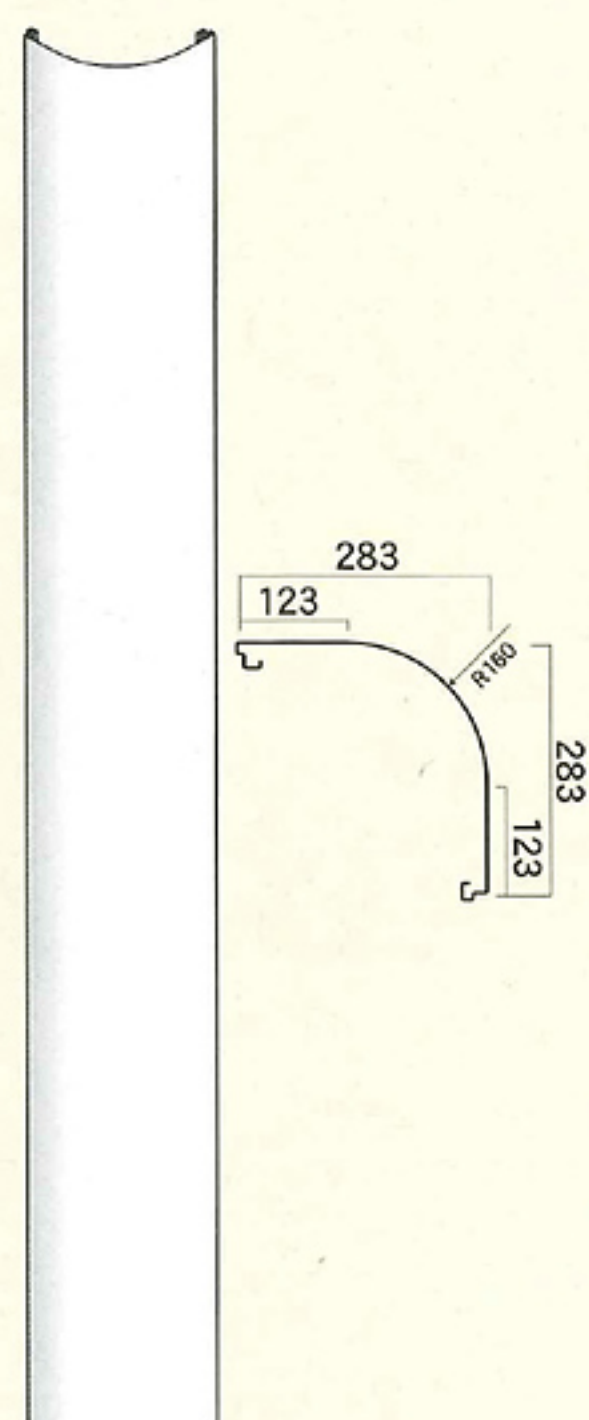
■コーナーパネル

■Rパネル

販売品

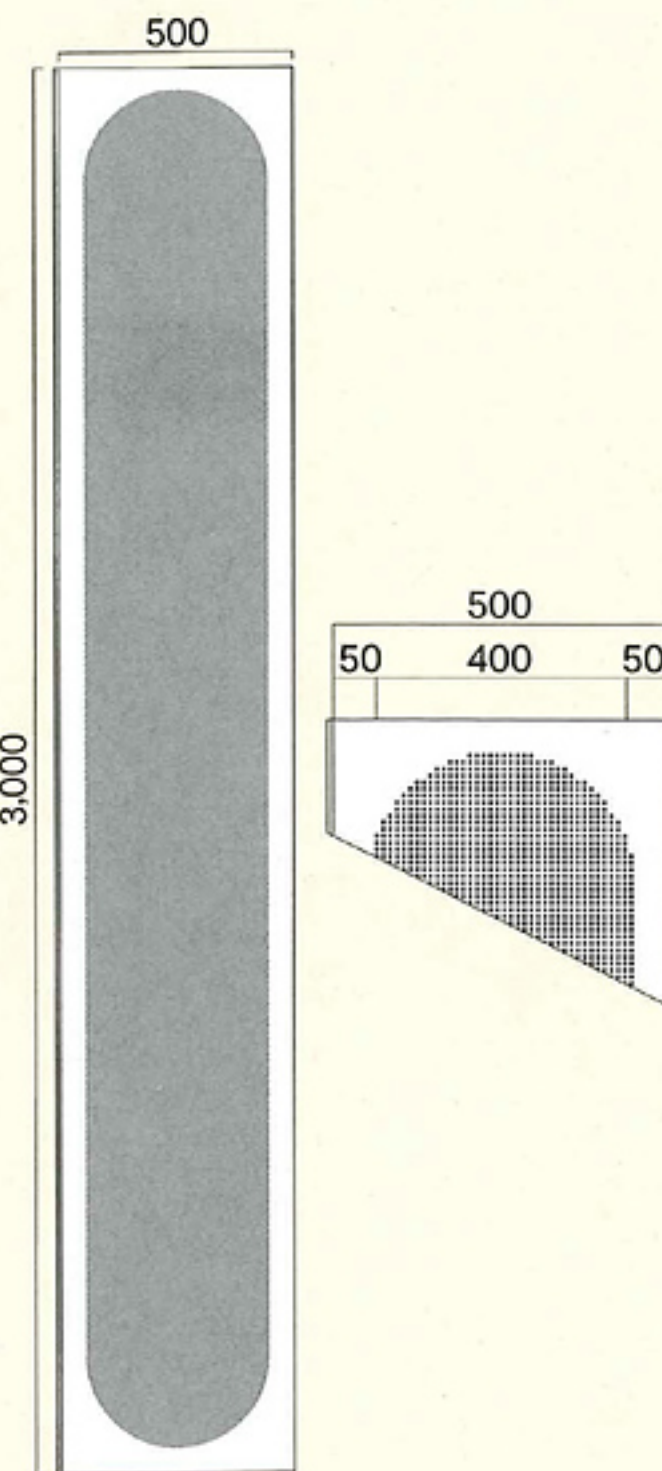


▲裏面



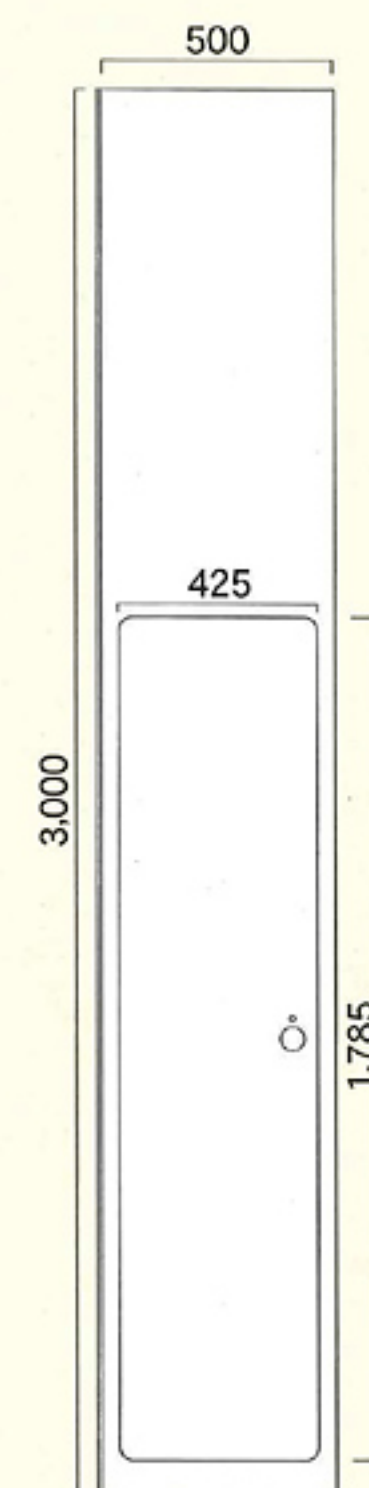
▲表面

メッシュパネル



▲表面

ミニドアパネル

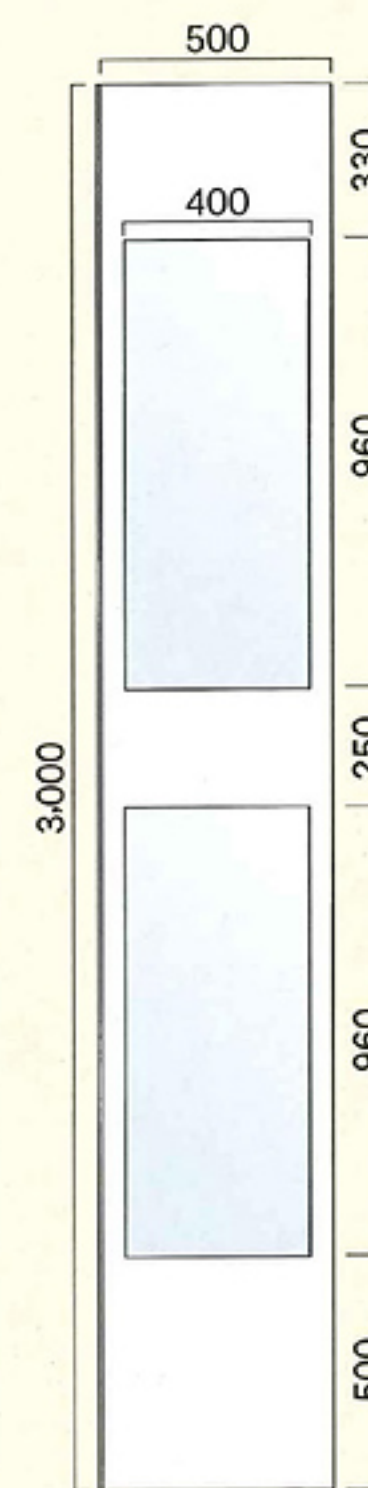


▲表面

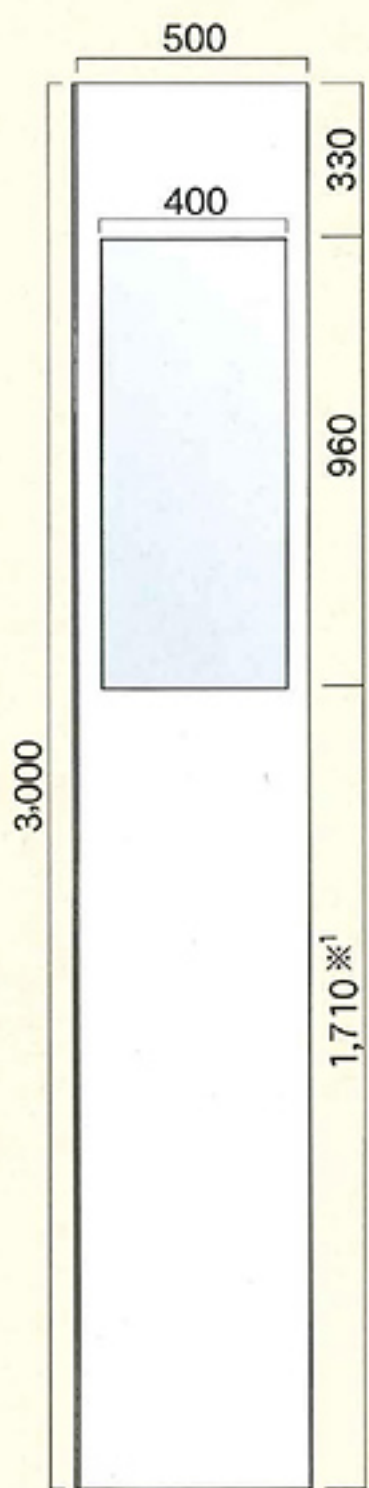
窓付パネル

■上下2窓

■上窓のみ



▲表面



▲表面

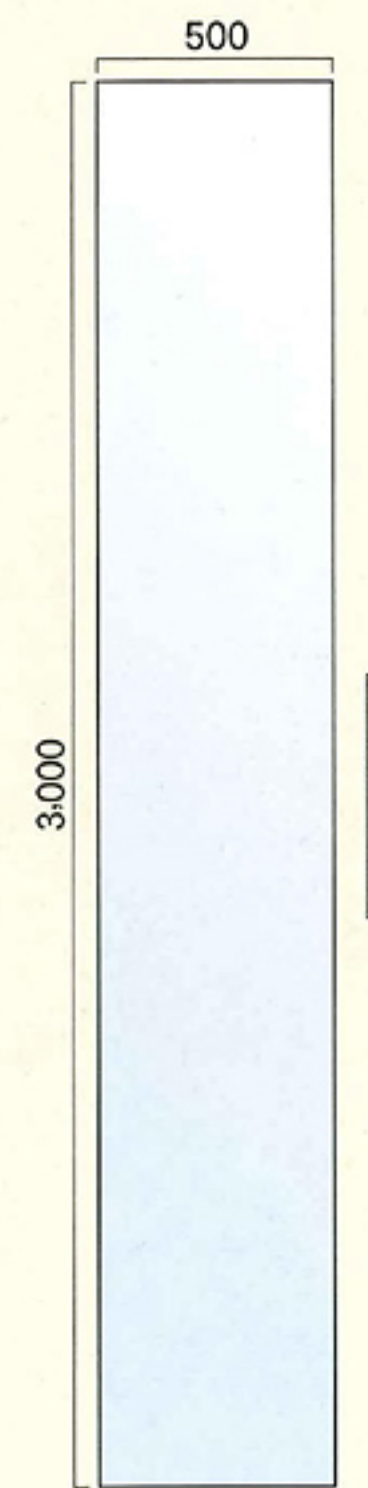
クリアパネル

■クリアパネル

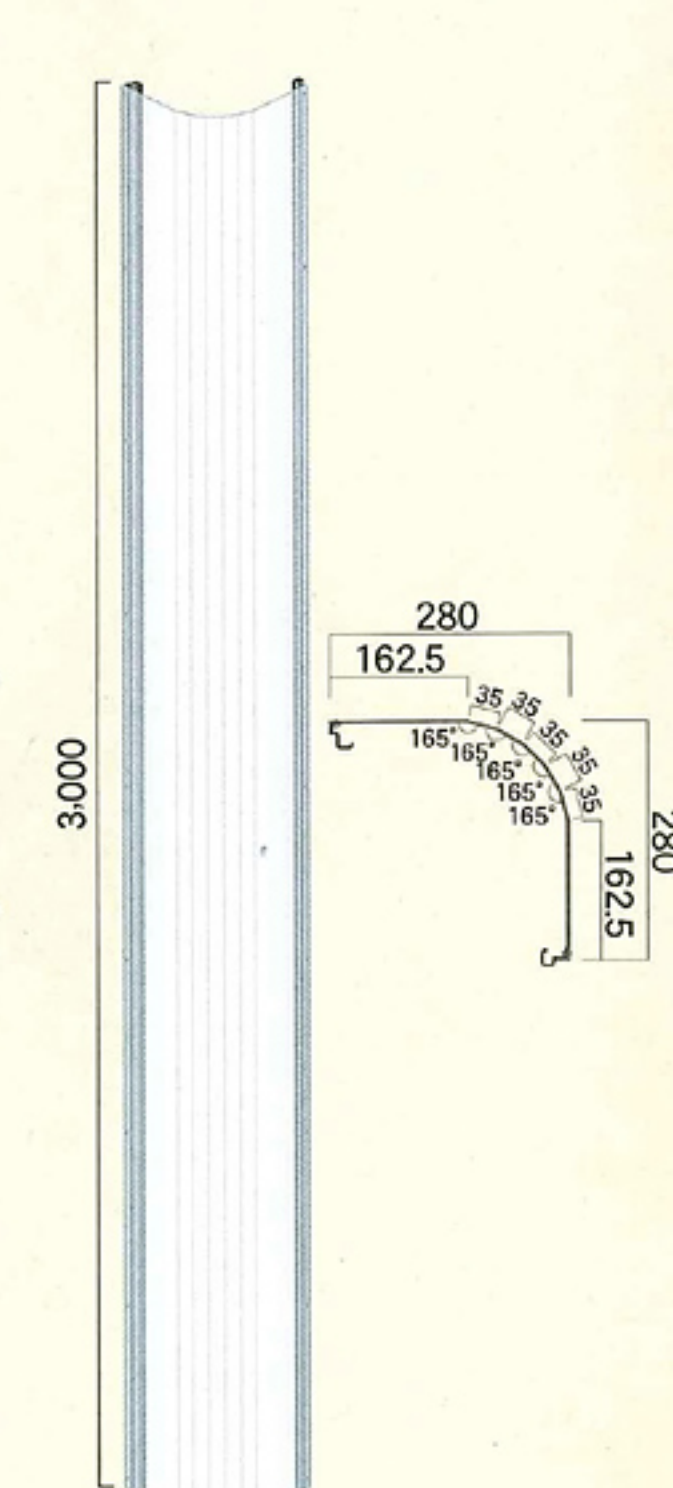
■クリアパネルR型

販売品

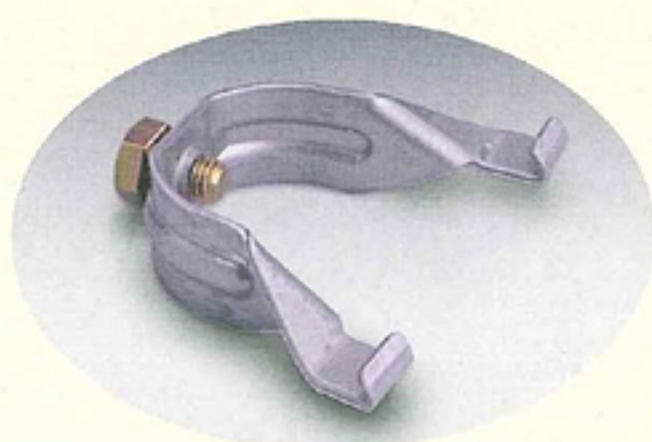
販売品



▲表面

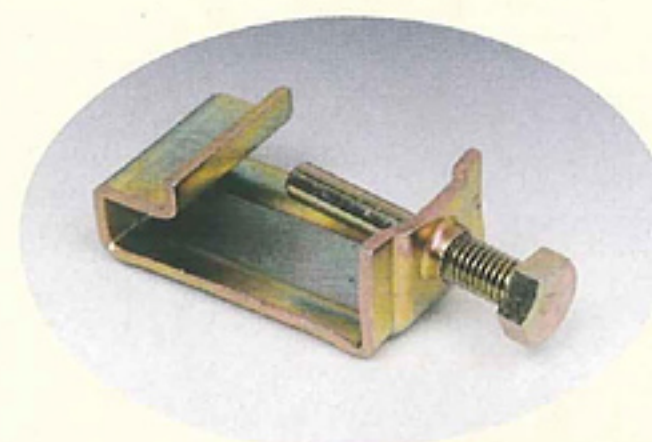


▲表面



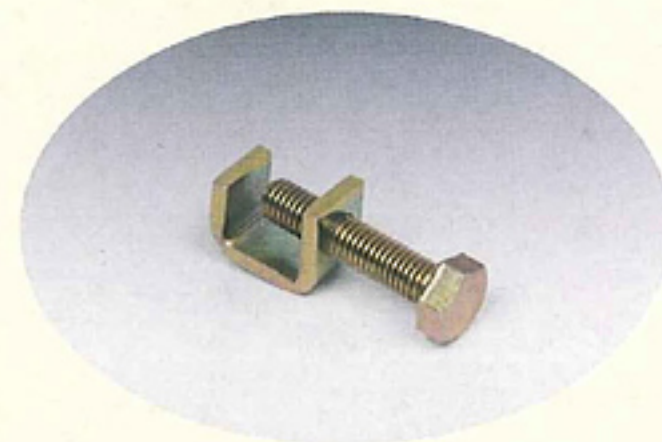
Jフック

アドフラットの裏端部にひっかけ、単管をまたがせてボルトで締め付けます。
●重量：0.1kg/個



ジョイント金具L

巾調整パネル・コーナーパネルを取付ける際に使用します。この金具でアドフラットにしっかり固定させます。
●重量：0.16kg/個



ジョイント金具S

巾調整パネルを取付ける際に使用する金具です。アドフラットと幅調整パネルの下部を固定させます。
●重量：0.07kg/個

アドフラットの出荷状態

出荷時は写真の様に軽量ラックに入っています。



※ご返却の際は納品時と同様に軽量ラックにセットして下さい。

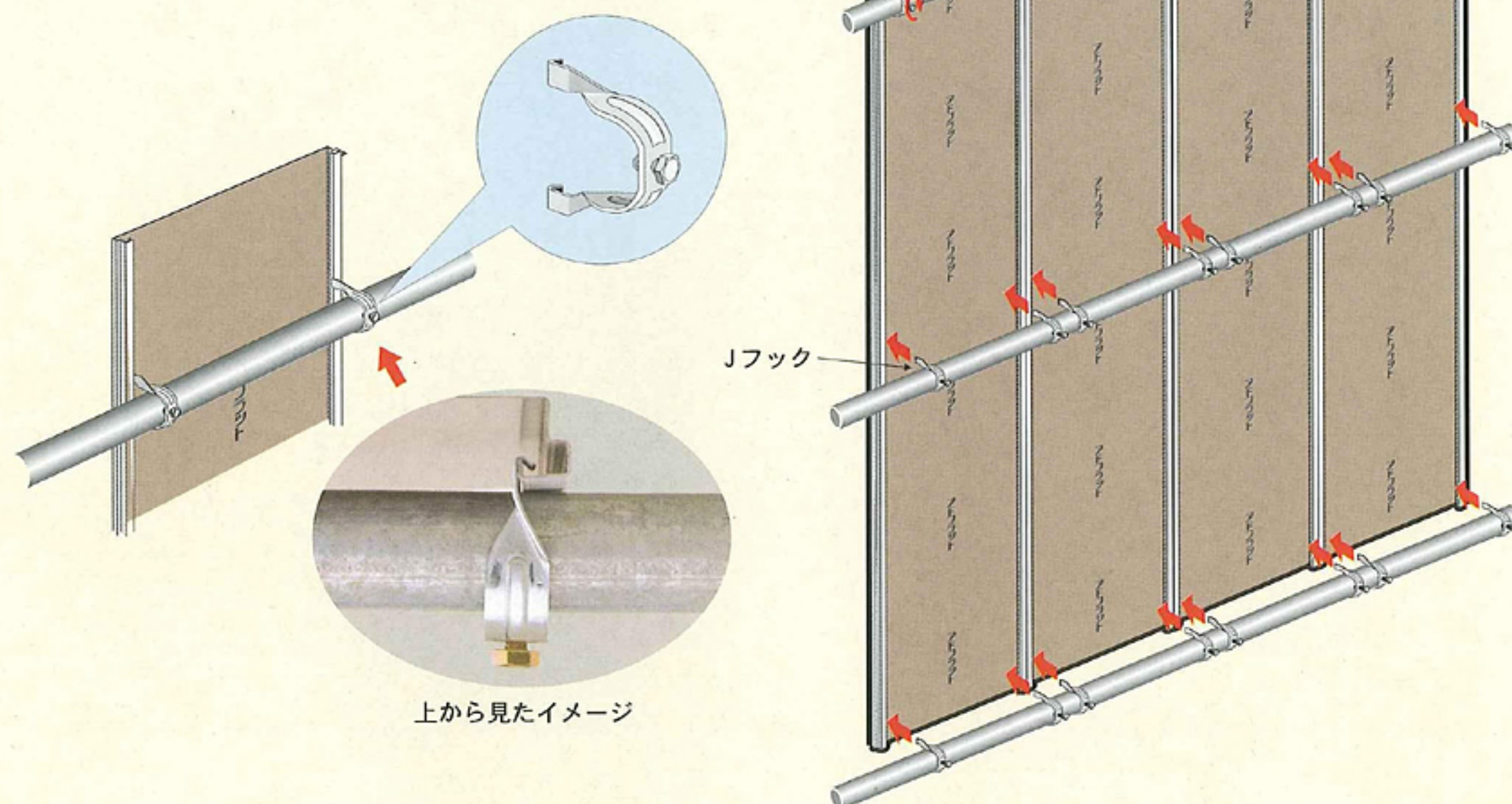
規格

	重量	備考
巾調整パネル	18.0kg(H=3000mm) 12.0kg(H=2000mm)	面板裏にマジックテープ付 使用可能寸法：50mm~480mm
コーナーパネル	8.0kg(H=3000mm) 5.0kg(H=2000mm)	使用可能角度：出隅70° 入隅300°
Rパネル	18.0kg(H=3000mm) 12.0kg(H=2000mm)	
メッシュパネル	12.7kg(H=3000mm) 8.5kg(H=2000mm)	全面開孔率29.6%、開孔率38.5% 穴径7mm (開孔率(H3000mmの場合です。))
ミニドアパネル	23.5kg(H=3000mm)	
窓付きパネル 上下2窓	11.6kg(H=3000mm)	窓はポリカーボネート (透明板厚さ1.5mm)使用
窓付きパネル 上窓のみ	14.0kg(H=3000mm) 8.0kg(H=2000mm)	窓はポリカーボネート (透明板厚さ1.5mm)使用
クリアパネル	5.1kg(H=3000mm) 3.4kg(H=2000mm)	ポリカーボネート (透明板厚さ2.0mm)使用
クリアパネルR型	5.5kg(H=3000mm) 3.8kg(H=2000mm)	

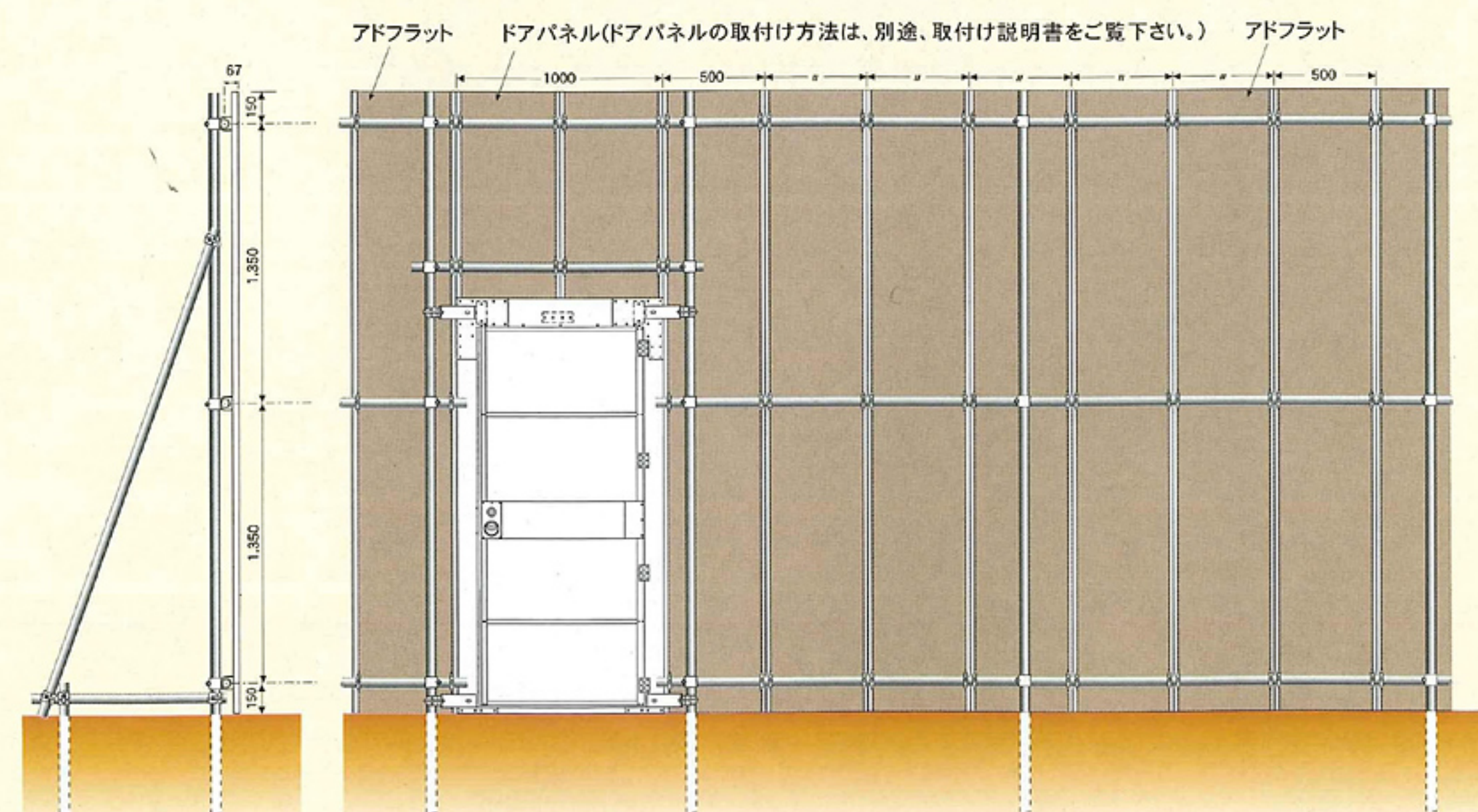
取り扱い説明 アドフラット・巾調整パネル・ジョイント金具・コーナーパネルの使用方法

アドフラット(Jフック)の使用方法

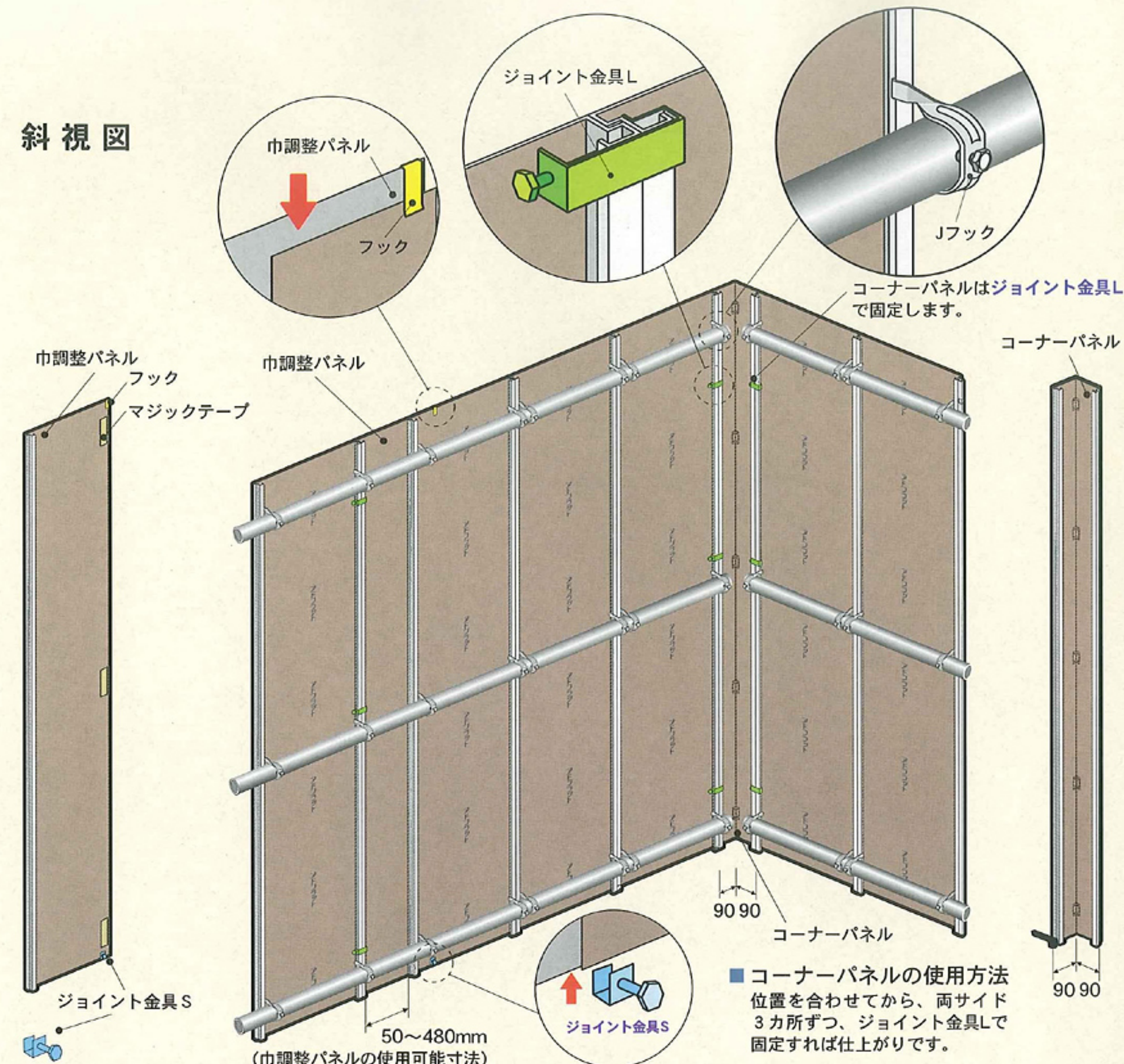
1. Jフックを単管にまたがせ、アドフラット裏端部に爪を引っ掛けます。
2. Jフックのボルトを締め、アドフラットを単管に固定します。



■ 取付け例：イメージ図

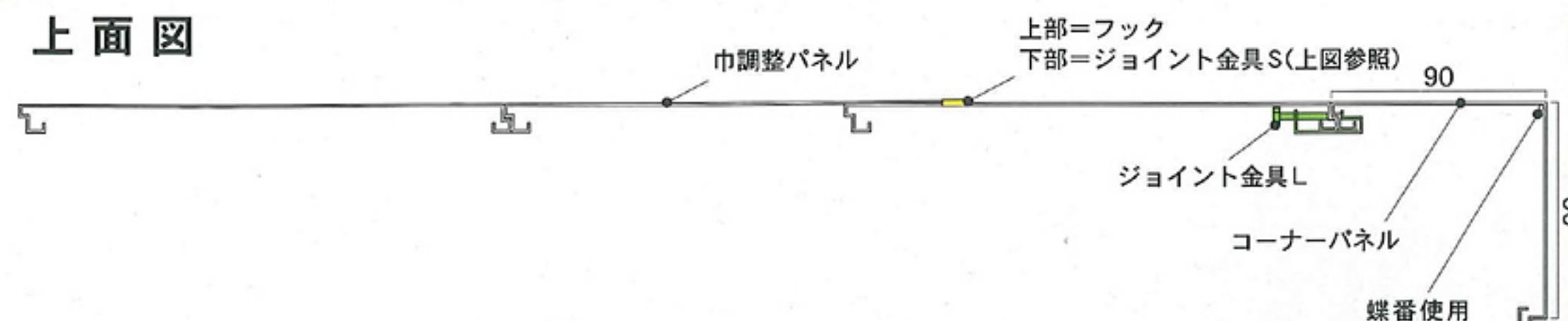


斜視図



※アドフラット設置の際には天地逆にならない様にアドフラット裏面の文字「アドフラット」の向きに注意して下さい。

上面図



■ 巾調整パネルの使用方法

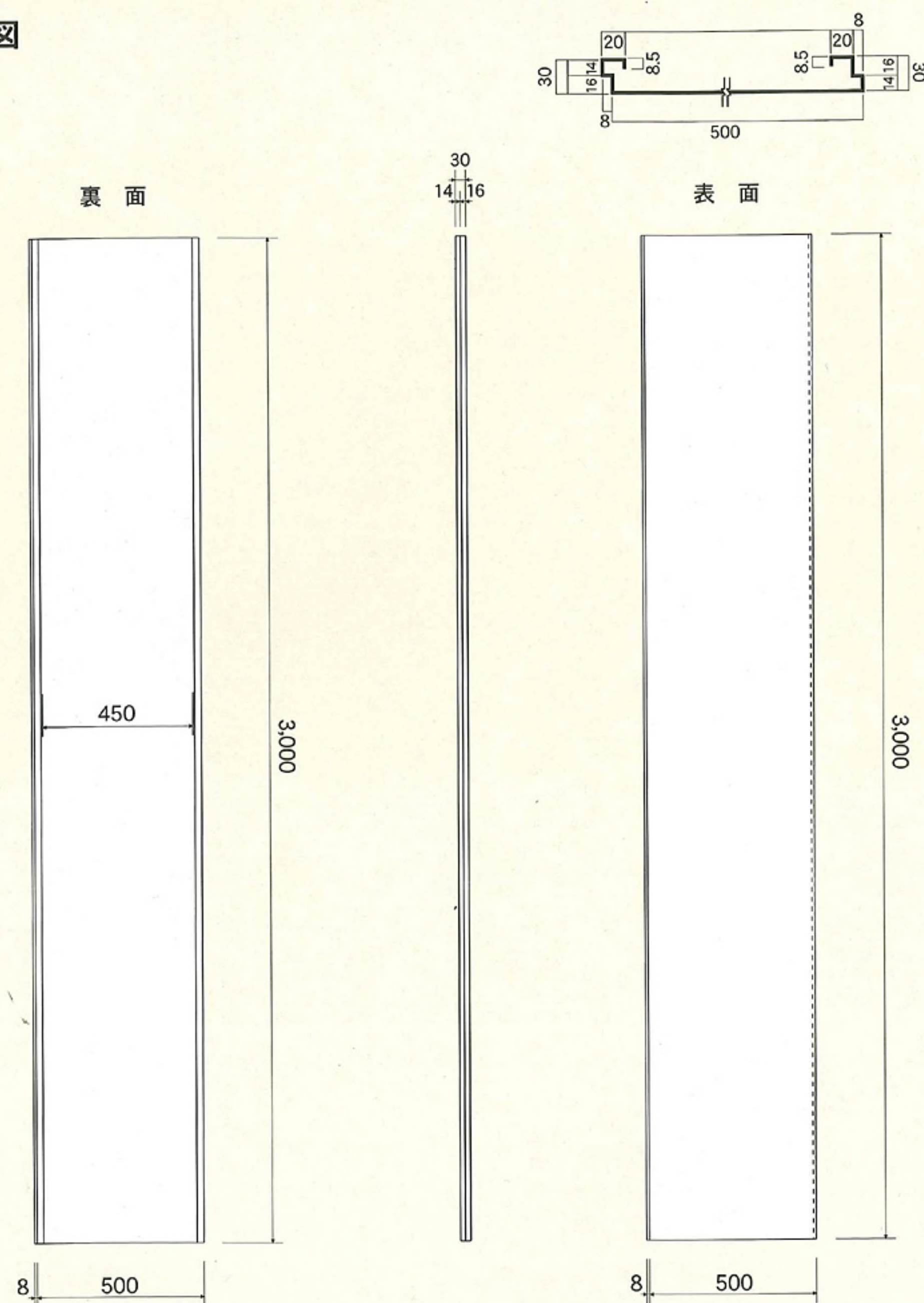
- ① 上部フックを隣のパネルにかける。
- ② 位置を合わせてジョイント金具Lで隣のパネルと固定する。
- ③ マジックテープのシートをはがし隣のパネルに巾調整パネルを密着させる。
- ④ 下部をジョイント金具Sで締め付けて仕上がりです。

■ アドフラット必要金具数量

	アドフラット 窓付パネル クリアパネル ミニドアパネル		巾調整パネル		コーナーパネル	
	2m	3m	2m	3m	2m	3m
Jフック	4	6				
ジョイント金具L			2	3	4	6
ジョイント金具S			1	1		

アドフラットの主な仕様

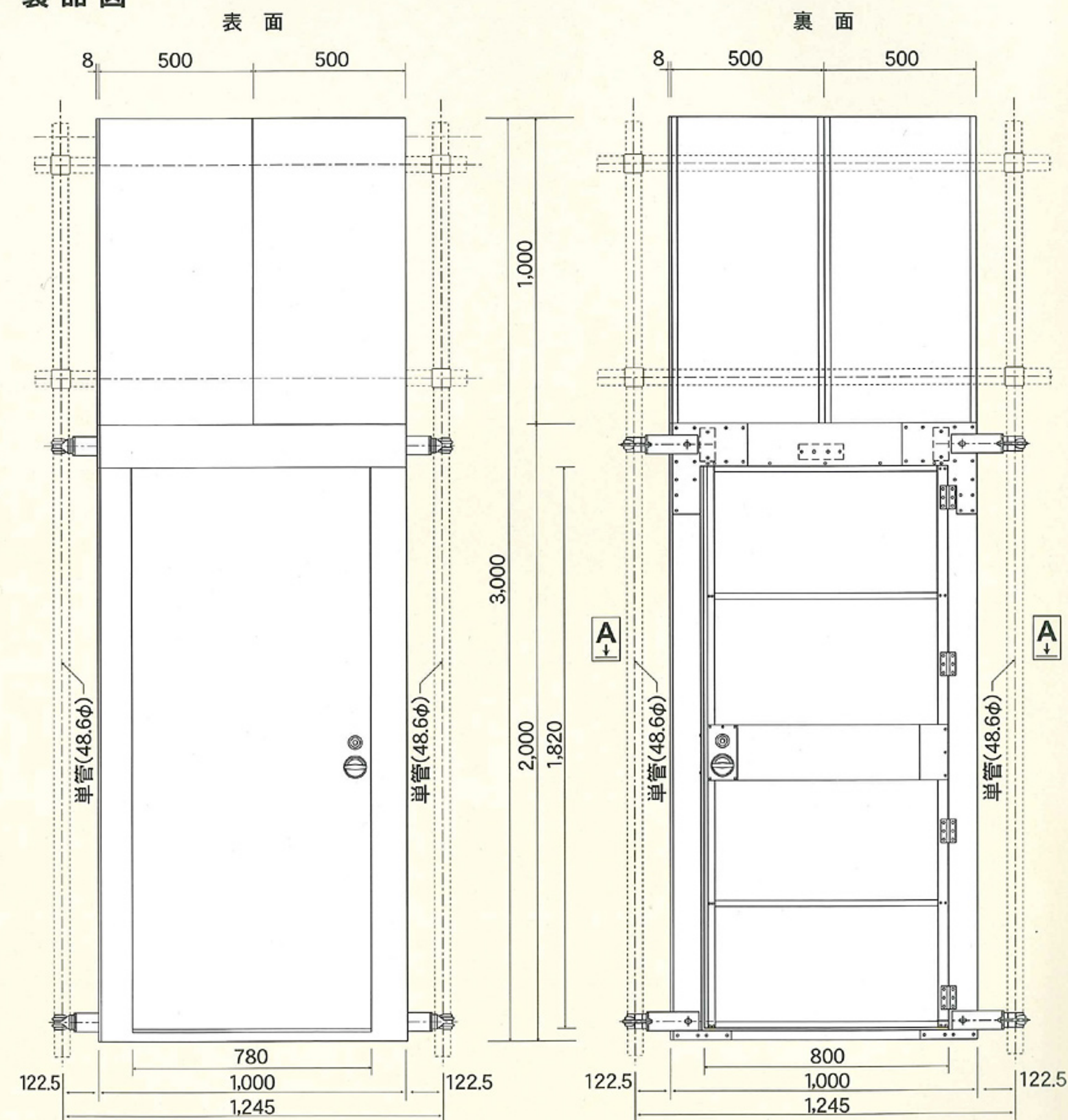
製品図



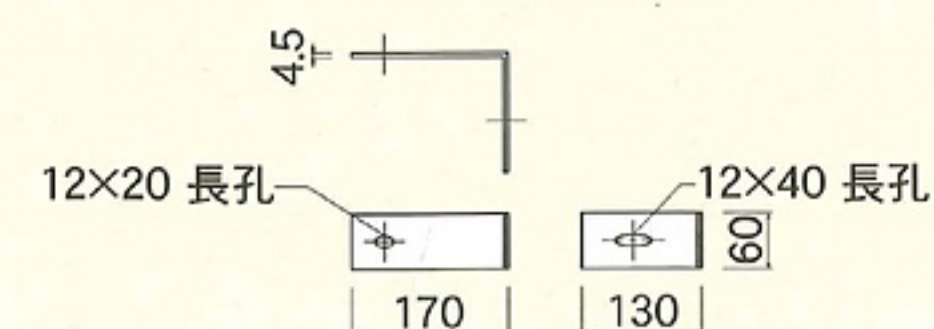
規 格			
寸法	巾500mm×長さ3000mm	巾500mm×長さ2000mm	塗膜構成
質量	18kg(金具なし)	12kg(金具なし)	表 上塗/ポリエステル樹脂、下塗/エポキシ樹脂
原板	溶融亜鉛メッキ鋼板 厚さ1.2mm		裏 サービスコート/ポリエステル樹脂
			断面積 7.51cm ²

ドアパネルの主な仕様

製品図



固定具詳細図



A-A'断面図

